



入学準備をしよう

色とりどりのランドセルが店先にならびはじめました。

来年4月、小学校へ入学するお子様をお持ちの保護者の方は、待ち遠しさとちょっぴり不安な気持ちで毎日をご過ごしておられることと思います。

入学の日にむけ、今からできることは親子でチャレンジし、スムーズな学校生活を始められるよう、準備してみませんか？

1. 生活を見直そう。

- ・「おはよう」「おやすみ」などコミュニケーションの基本はあいさつから。「ありがとう」「ごめんなさい」も言えると、お互いに気持ちいいよね。
- ・早寝早起きの生活リズムを作っておきましょう。
- ・毎日朝ごはんを食べましょう。



2. ちょっと体験しておこう。

- ・小学校のトイレは和式が多いです。おうちのトイレが洋式で、和式を使う機会がない子は最初とまどうことがあります。スーパーなどへ出かけた時に、今から和式トイレを体験させましょう。
- ・学校までの通学路を親子で一緒に歩いて、信号のない交差点など危険な場所を確認し、安全な歩き方を身につけておきましょう。「きしゅう君の家」の場所を確かめておくのもいいですね。



3. 気持ちを伝えられるように。

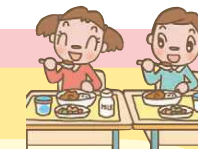
家ではつい「お腹すいてない？」「今日は何してあそんだ？」などと先回りして聞いてしまい、子どもが自分から話す機会をうばってしまっていないですか？

子どもと向き合いちょっと待ってみて、自分から話せるチャンスを作ってあげましょう。そして話し始めたら横やりを入れず、子どもが自分の言葉で話せるように、最後まで話を聞いてあげてください。そして話にならずにあげてください。こんな親子のやりとりが、学校生活の中で、友達や先生に自分の気持ちを伝えることにつながっていくのです。

忙しい日々の中ですが、気持ちを伝える楽しさ、大切さを教えてあげてください。



何よりも、小学校に行ける日を家族で楽しみにしてあげましょう。



Q

うちの子は少食だし食べるのが遅いので、給食の時間が心配です。

A

小学校では、おかずやごはんの量を調整するなど、できるだけ子どもたちが完食できるような工夫をしています。

入学準備としては、大皿に盛るのではなく、あらかじめ1人分のメニューを取り分け、食べきる練習をしてみてもいいかもしれません。

また食事中はビデオ、テレビなどを消し、20分くらいで食べられる習慣をつけておきましょう。

Q

入学前に文字は書けるようになっておかないと、だめですか？

A

嫌がる子どもに無理やり教えようとする、入学前から勉強に対して苦手意識がついてしまうかもしれません。入学後に始めても大丈夫。子どもが文字に興味を持った時がチャンスです！ そばに寄り添って教えてあげてください。

正しい鉛筆の持ち方などを確認しておくのも、家庭でできる準備のひとつです。



イクメンパパ、見つけた！

パパ・中岡陽介さん
陽勇くん（1才）



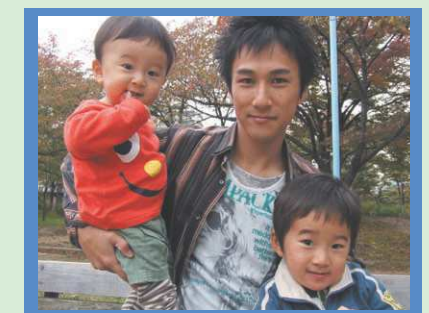
抱っこ、肩ぐるま、読み聞かせ、一緒にお風呂などなど…子育てが楽しくて仕方がないとおっしゃる中岡さん。

育児に携わってから、同じものでも今までと違う角度で見ることができるようになり、新しい自分を発見することもあるとか…。また、自分を育ててくれた両親への感謝の気持ちが強くなったそうです。

♡ママからひとこと

自営業（レストラン）で常にパパが近くにいるため、パパ大好きっ子になりました。父親の働く姿を見せながら子育てできることがうれしいです。もうちょっと大きくなったら「スペシャルお子様ランチ」を作っただけの約束、忘れないでね♡

パパ・折口清人さん
清身くん（3才）
結斗くん（1才）



育児サークルを通じてパパ友ができたとおっしゃる折口さん。家族ぐるみでお出かけしたり、楽しい日々を過ごしているとのこと。

「できるだけ自分のことは自分でさせるようにして、うまくできた時は全力でほめます！でもうまくいかない時は、教えることって難しいと実感します。」

♡ママからひとこと

趣味のトライアスロンやマラソンを、子どもと一緒に走るのが夢だそうです。
パパの読む『おてて絵本』は、子どもたちとママに大好評です！ぜひずっと続けてください。